

1 調査の名称

男女共同参画社会に関する県民意識調査

2 調査の目的

本調査は、県民の男女共同参画に関する考えを把握し、高知県の男女共同参画に関する行政を推進していくうえでの基礎資料を得ることを目的とする。

3 調査対象の範囲

(1) 地域的範囲 高知県全域

(2) 属性的範囲 (■個人 □世帯 □事業所 □企業・法人・団体 □地方公共団体 □その他)
満18歳以上

4 報告を求める個人又は法人その他の団体

(1) 報告者数 2,000 (母集団数約59万人)

(2) 報告者の選定方法 (□全数 ■無作為抽出 □有意抽出)

市町村の選挙人名簿の情報をうい、層化二段無作為抽出法により選定する。

5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

(1) 報告を求める事項 (詳細は調査票を参照)

①ドメスティック・バイオレンスの経験の有無及び相談先について

②過去5年間に抱えたことのある悩み及び相談先について

(本調査票には意識等に関する事項も含まれる。詳細は調査票を参照。)

(2) 基準となる期日又は期間

調査日当日

6 報告を求めるために用いる方法

(1) 調査系統 高知県—民間事業者—報告者

(2) 調査方法

■郵送調査 ■オンライン調査 □調査員調査 □その他 ()

[調査方法の概要]

県から民間事業者を通じて郵送により報告者に調査票を配布する。報告者は記入した調査票を民間業者に郵送するか、民間業者が管理するWEBフォームに回答を入力する。民間事業者は調査票・WEBフォームへの回答を取りまとめて県に提出する。

7 報告を求める期間

(1) 調査の周期

□1回限り □毎月 □四半期 □1年 □2年 □3年 ■5年 □不定期 □その他 ()

(1年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年：令和元年)

(2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限

令和6年8月～令和6年9月